

たくさんの方が
利用する駅には「やさしい」らしい

名鉄にはサービス助手という仕事を持っている駅員さんがいます。名鉄名古屋駅のサービス助手さんにお話を聞きました。

Q: どうやってサービス助手になったのですか?
A: こうしゅうをうけてしかくをとります。

Q: サービス助手の仕事はなんですか?
A: 目の見えない人や車いすの人が安全にもくてきちまで行けるようにする仕事。乗った駅からお降りる駅にれんらくします。

Q: ふたんの仕事はなんですか?
A: きっぷのはんはいなど駅員の仕事をしています。運転士や車いすの人をいいます。



Q: サービス助手のマークはありますか?

A: マークが名ふかについています。

Q: どうやってたすけに行くのですか?

A: 介助してほしい人から田ちや時間のれんらくかくることあります。

Q: 車いすなどおしているときはどのような気持ちですか?

A: 体の不自由な人は、不安な気持ちで電車に乗っているから、不安をあたえないようにせっている。

Q: ほくたちになにか一言ありますか?

A: お父さんやお母さんを大事にして、やさしい気持ちや、たすけあいの気持ちをもってくださいな。ふみきりいこは、たくさんの人にめいわくをかけるので、マフをまもってわたってくださいな。(お話を聞いたサービス助手さんおつかいねえ)



名鉄の駅は子どもやお年よりの不自由な人も安心して電車に乗れるようにエレベーターやスロープ多目的トイレなどがあります。そのほかにも...

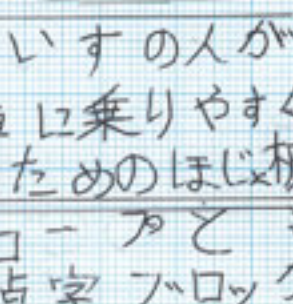
列車ひじょう
通ほうそうち
ホームから運転士さんにきけんをしらせるボタン



ワイドかた自動改札き
車いすでも通りやすいようになっている。



車いすの人が電車に乗りやすくするためのほじ板
スロープと点字ブロック



名鉄新聞

発行者
川合 慶
夏号



地球にも「やさしい」らしい

名鉄では、乗車けんのリサイクルをしています。使い終わったきっぷやていきけんは、かいしゅうしてさいりようされ、ハンチやトイレシートやパーやふうとうになつていきます。また、一度にたくさんの人を運べる電車は、ほか乗り物とくらべてCO2をはきだす量が少ないので地球にやさしい乗り物です。



この新聞を書いた感想

今回ほくは、名鉄名古屋駅に行って写真を撮ったり、電話でいろいろ話を聞いたり、駅員さんにインタビューをしたりしました。名鉄名古屋駅をリサイクルされたベンチにすわった時、かたい人たなもこと思いました。しゃさいをするのはかいてんたつたけどわかたことであつたのでたのしかつたです。これから名鉄にたくさんの方がのりたいです。

ZIP-FM 名鉄グループ eco station

これはFMを聞いている人のエコな活動をラジオでつたえる番組でもこの番組をきいている人がやつておようと思つたことでもエコにつながっています。名鉄グループは、このきかけを作つておると思つます。

